

教科	美術	学年	2
単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準
構図と遠近法	2	条件や感じ取ったことや考えたことなどから主題を生み出し、構図や配色などを工夫して創造的に絵で表現する。	(知識・技能) ・目的や条件などを基に表現方法を工夫するなどして、描く順序などを総合的に考えながら、創造的に表現している。 (思考・判断・表現) ・造形的なよさや美しさ、感じ取ったことや遠近法の効果などを基にした主題と創造的な表現の工夫などを感じ取り、自分の価値意識をもって味わっている。 (主体的に学習に取り組む態度) ・透視図法や投影図に関心をもち、効果的に使用したり主体的に表したりしようとしている。
私のシャッター	3	見る角度や距離、支店の位置による見え方の違い、大胆に切り取る構図の工夫による「奥行きや明暗」、「強弱や全体の雰囲気」などの印象の変化を基に全体のイメージでとらえることを理解する。	(知識・技能) ・形や色彩などが感情にもたらす効果や、見る角度や距離、視点の位置による見え方の違いなどを基に、そこから生じる印象の変化を全体のイメージでとらえることを理解している。 (思考・判断・表現) ・見る角度の違いや大胆に切り取る構図の工夫による奥行きや明暗などのイメージの変化を基に主題を生み出し、心豊かに表現する構想を練っている。 (主体的に学習に取り組む態度) 美術の創造活動の喜びを味わい主体的に見る角度の違いや大胆に切り取る構図の工夫によるイメージの変化を表現する表現の学習活動に取り組もうとしている。
美術史	1	形や色彩、構図などから、作者の心情や意図と創造的な表現の工夫を感じ取り、歴史に残る作品について理解や見方や考え方を深める。	(思考・判断・表現) ・造形的なよさや美しさ、対象物のイメージ、作者の心情や意図と工夫、主題と表現の工夫などを感じ取り、自分の思いや考えをもって味わっている。 (主体的に学習に取り組む態度) ・受けつがれてきた文化遺産や美術作品に関心をもち、主体的に美術文化への理解を深めようとしている。

日本の美意識 一版多色木版	12	感じ取ったことや考えたこと、イメージなどから主題を生み出し、構図や色彩、木版表現などを工夫して心豊かに表現する。	(知識・技能) ・木版、絵の具、黒紙などの材料や用具の特性を生かし、意図に合う新たな表現方法を工夫するなどして、制作の順序などを総合的に考えながら、創造的に表現している。 (思考・判断・表現) ・夢、想像や感情などの心の世界などを基に主題を生み出し単純化や強調、構図や木版の効果など考え、構成を工夫し、表現の構想を練っている。 ・感じ取ったことや木版の効果などを基にした主題と創造的な表現の工夫などを感じ取り、自分の価値意識をもって味わっている。 (主体的に学習に取り組む態度) ・木版の特性を生かした表現に関心を持ち、主体的に創造的な工夫をして表したり、表現の工夫などを感じ取ったりしようとしている。
モダンテクニック	10	形などが感情にもたらす効果や、彫刻が持つ量感・動勢などの造形的な特徴を基に全体のイメージでとらえることを理解する。	(知識・技能) ・形などが感情にもたらす効果や、量感や動勢など造形的な特徴を基に全体のイメージで捉えることを理解している。 (思考・判断・表現) ・夢や憧れなどの心の世界を基に主題を生み出し、量感・動勢などについて考え、造形的な工夫などについて考えるなどして、美意識を高め、見方や感じ方を深めている。 (主体的に学習に取り組む態度) ・美術の創造活動に喜びを味わい主体的に夢や憧れを基にした立体表現の学習活動に取り組もうとしている。
近現代の美術	1	美術作品などに取り入れられている自然のよさや、自然や身近な環境の中にみられる造形的な美しさなどを感じ取り、安らぎや自然との共生などの視点から、生活を美しく豊かにする美術の働きについて理解する。	(思考・判断・表現) 自然や作品の造形的なよさや美しさ、作者の心情や生活を美しく豊かにしようという意図と工夫を味わっている。 (主体的に学習に取り組む態度) 自然との共生をする中で受けつがれてきた文化遺産や美術作品に関心を持ち、主体的に美術文化への理解を深めようとしている。
日本美術史	1	仏像の表現の特徴や細部と全体から受ける印象などから、込められた願いや創造的な表現の工夫などを感じ取り、継承されてきた仏像に対する理解や見方を深める。	(思考・判断・表現) ・仏像等の造形的なよさや美しさ、表現の特徴、作者の願いなどを味わい、美術文化を継承し創造していくことへの意義を感じている。 (主体的に学習に取り組む態度) ・仏像等の造形的なよさや美しさ、作者の願いなどに関心を持ち、主体的に美術文化への理解を深めようとしている。

キャラクターデザイン	9	キャラクターデザインに関心を持ち、伝えたい情報やイメージ、伝える場面を基に主題を生み出し、文字の形や色彩、構成、伝達するイメージ、伝達効果などを考え、見通しを持ってデザインし表す。	(知識・技能) ・形や色彩が感情にもたらす効果や、イラストレーションや文字などの形や色彩、構成などを基に、伝達するイメージなどを捉えることを理解している。 ・絵の具などの特性を生かし、意図に応じて自分の表現方法を追求して、制作の順序などを総合的に考えながら、見通しを持って創造的に表している。 (思考・判断・表現) ・伝えたい内容やイメージなどを基に、伝える相手や場面などから主題を生み出し、形や色彩、イラストレーションや写真、文字などによる伝達の効果と美しさなどとの調和を総合的に考え、表現する構想を練っている。 (主体的に学習に取り組む態度) ・美術の創造活動の喜びを味わい主体的に伝えたい情報やイメージとの調和のとれた洗練された美しさなどを感じ取り、作者の意図と創造的な工夫などについて考えるなどの見方や感じ方を深める鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。
構成美の要素	6	構成美の要素や色彩についての基礎・基本的な内容を理解し、	(知識・技能) ・構成美の要素や色彩についての基礎・基本的な内容を理解することができる。 (思考・判断・表現) ・自然物の特徴を生かした造形的な形をつくり出し、配置や配色を工夫しながら平面構成することができる。 (主体的に取り組む態度) ・制作に対する見通しをもち、主体的に造形的な表現をしようとする。